

創造

JA いけだ
CREATION

今月の表紙写真は、11月14日から16日の期間で開催されました農業祭での餅まきの写真です。詳細は2～3ページをご覧ください。



CONTENTS

- ※ 2013池田農業祭
- ※ JAネットワーク十勝の動き
- ※ しょくいんつうしん番外編
- ※ 21NEWS アラカルト
- ※ 平成25年末・平成26年始業務
- ※ 畜産部通信
- ※ 各部署職員紹介
- ※ 今月の1枚
- ※ 理事会の動き
- ※ 編集後記

2013.

12
DECEMBER

No.048

2013 池田農業祭

今年も、豊穣の秋に感謝し、収穫の喜びを地域の皆様と共に分かち合おうと11月14日(木)から16日(土)の三日間で、『2013 池田農業祭』が農業本所西側駐車場 特設大テントにて開催され、多くのお客様で賑わいました。

初日には、農協本所2階大会議室にて農協法公布記念式が開催され、理事・監事の皆さんや女性部・青年部の役員の皆さんと職員が列席し、物故組合員への黙祷・鈴木組合長の講話・荻職員の決意表明が行われ、中島代表監事の万歳三唱で締めくくられました。同会場では引き続き「農業祭修祓式」が行われ今年の収穫に感謝するとともに、農業祭の無事などを祈願いたしました。

Aコープ利別店前のテントでは、地場産野菜の即売会、馬鈴薯・長芋・ゆり根・玉ねぎ・豆類等が格安で提供され、恒例になりました玉ねぎのネット詰め放題には多く

のお客様が集まり相変わらずの盛況ぶりでした。又、大津漁港の漁師友の会が初めて出店し、新巻シャケ販売も好評でした。

特設大テントでは、甘酒の無料サービス、うどん・そばの販売、青年部の地場産小豆・南瓜・餅を使ったお汁粉、和牛生産組合あか牛部会の皆さんによる「いけだ牛」の格安販売のほか、町内外の出店、商社による連合大売出しが行われ、さらに今年も「JA新すながわ」の生産者と職員による新米ななつぼしの販売が行われ多くのお客様



農協法公布記念式の様子



餅まきの様子



行列のできる玉ねぎ詰め放題



お昼時に賑わう飲食コーナー



色々な商品が並ぶテント内



格安！池田牛販売！

で賑わいました。
14日の午後3時30分から行われた池田町産もち米10俵を使用した恒例のもちまぎ大会には、町内外よりお客様が大勢詰め掛け大盛況でした。
15日・16日には「映画でTTPを考えよう!!」と題した「モンサントの不自然な食べ物」の上映が行われ「遺伝子組み換え食品」について町民の皆様にも考えていただきました。
16日には初めての企画である牛の丸焼き（池田町産ホルスタイン種）一皿200gで11時より販売

を始めましたが、200名以上のお客様が集まり約50分で完売となりました。
3日間の農業祭も2日目に降雨に見舞われましたが無事終了いたしました。
農業祭開催に当り、もちつきに協力いただきました各地区の方々、農産物販売、うどん・そばの応援を頂いた青年部・女性部の皆様並びに農業祭に協力していただきました組合員の皆様に御礼を申し上げます。
(記事・営農部営農課 芳賀正明)



青年部のおしるこ販売



牛の丸焼き！



開始前から行列！



焼き台を囲んで食事中

JAネットワーク十勝の動き

組合員の皆様に、ネットワーク事業の推進状況をご報告申し上げます。

1 生産・販売の強化について

- 昨年策定しました「十勝農業ビジョン2016～選ばれる産地を目指して～」に基づき、十勝農業のブランド化・高付加価値化・ファンづくりの推進と安全安心で高品質な農畜産物の安定供給に努め、経営管理の高度化と生産性の向上により農業所得の向上を図るとともに、豊かで潤いのある地域社会の発展を目指すことを基本姿勢とし、5年後の農業生産額の目標を2,900億円として取り組んでいます。
- 今年で4年目を迎えた「十勝型GAP」は、組合長会と連携し管内全体が足並みを揃えチェックリストの100%回収を達成し、十勝全体で安全安心を支えるための改善運動として絶えず充実強化に努めることを「宣言」致します。また、十勝型GAP認証制度を検討するために、審査手法について4つの農協でモデル実証を行っています。
- 新たな事業として、他に例を見ない地域全体で実践している生産履歴、残留農薬自主検査、十勝型GAP、乳温監視システムなど十勝の安全安心を支える取り組みを基盤として、「十勝」というブランドイメージの強みを生かし十勝の魅力と各JAの商品を一体的にPRすることにより認知度とイメージを向上し、「選ばれる産地」づくりを進めるために「十勝JAブランド戦略」について検討を進めています。

2 JA経営の強化について

- 平成24年度のJA財務状況については、すべてのJAが主要なネットワーク基準を満たしています。また、次年度のネットワーク自己査定基準について、税制改正に伴い貸倒引当金の法定繰入率を変更しました。
- 平成22年度に策定しました「管内JA全体の経営戦略」に基づき、優秀な職員の確保・育成のために、ホームページによる管内JA職員採用情報の提供と道内大学に対する就職説明会の実施、担当職員の登録と研修の充実、農業経営診断士・営農指導員・農業融資プランナーなどの資格取得の推進に取り組んでいます。また、営農指導・融資相談機能の強化のために、営農指導スキルアップ研修と農業簿記税務基礎研修を実施しています。

番外編

青年部が
地域へ密着!!しゃくしん
うしん

食育事業で収穫した「じゃがいも」が給食で使われている!



美味しそうに食べる生徒たち

本年、JA十勝池田町青年部主催の「親子参加型食育事業」でメークインとレッドムーンの2種類の「じゃがいも」を栽培・収穫しました。その多くを給食センターに寄付し、9月下旬から11月の期間で池田町内の小学校および中学校の給食に使わせていただいております。

そこで、池田中学校1年生の教室にお邪魔し、給食の様子取材させていただきました。

当日は、レッドムーンを使用した「ポテトシチュー」がメインの給食となっており、子供たちは「イモがしっかりしているのに、口に入れると柔らかい!」「すごく美味しい!」と大変美味しそうに食べていました。また、多くの生徒がおかわりをしていて大好評でした。

担任の芹澤先生からは「池田町で作った食材を池田町で消費するとても良い事だと思います。給食もとても美味しくいただきました」とのお言葉をいただきました。

9月から給食センターに寄付いたしましたイモの数量は300kg以上となり、「カレーライス」や「ポテトサラダ」など色々な給食に使用していただきました。今後もこのような地域貢献ができる事業を展開していけたらと考えております。



池田中学校給食の様子

池田町給食センターの栄養教諭 神林さんより



みんなでおかわり!!

煮崩れしにくいメークインはカレーライスや豚汁に、甘味がいきいきしたレッドムーンはじゃがいもメインのシチュー、スープ、ポテトサラダやガレット風の料理に使用しました。給食では、多いときに一度で70kgのじゃがいもを使います。大小さまざまなじゃがいもの皮をむくのが大変なときもありませいたが、気持ちを込めて調理し、ありがたく使わせていただきました。地域の方々のご協力のおかげで児童・生徒達にとってより身近な給食を提供できることに感謝しています。

(記事・営農部営農課 武田明大)

畜産部

粗飼料分析・ 堆肥勉強会

11月11日（月）、当JA大会議室において標記勉強会が開催されました。

当日は、十勝農業改良普及センター東部支所の山下所長を講師にお招きし、大きく3つのテーマに基づいて講義頂きました。



真剣に講義を聴く生産者

①粗飼料分析結果について～TDNとCPからみた傾向をはじめ、蛋白とエネルギーの関係、繊維、ミネラル等について説明を受けました。また、総飼料分析点数49点の中から8点を抽出し、A・B・Cにランク付けをし、それぞれの牧草について、現物を見ながら講評を頂きました。

②草地管理について～草地管理のポイント、良質な粗飼料である条件、収穫作業のポイント、放牧管理等について説明を受けました。

③堆肥処理について～腐熟化による効果、完熟堆肥と未熟堆肥の違い、堆肥化の基本6条件、切返しの方法等について説明を受けました。

参加された皆様に勉強会で学んだことを、今後の粗飼料生産・堆肥処理等に、役立てて頂ければと思います。

（記事・畜産部畜産課 三好清司）

畜産部

第7回 黒毛若手 生産者勉強会



勉強会の様子

11月18日、黒毛若手生産者同士の交流、情報交換及び知識向上を目的に、標記勉強会を開催。11名の若手生産者・後継者の皆様にご参加いただきました。

今回は（一般社団法人）ジェネティクス北海道・改良部の廣瀬主任をお招きし、種雄牛情報・造成について非常に分かりやすく講演いただきました。

現在、同団体では川添保徳さん（利別）生産の候補種雄牛「桜大地」が現場後代検定中であり、検定成績判明時期は2年後とまだ先ですが、本牛得点も高く非常に期待されているとのことでした。

今後も当JA管内の高能力雌牛から、地域で活用できる北海道産種雄牛が生産されるよう、種雄牛造成に協力して参ります。

（記事・畜産部畜産課 米川 武）



防犯訓練の様子

金融共済課

歳末に向けて金融機関強盗防犯訓練を実施

本所金融共済課では、利用者の安全と職員の防犯意識向上のため、平成25年11月21日（木）に金融機関強盗防犯訓練を実施しました。

今回の訓練は、池田警察署生活安全課の協力の下、閉店時間午後4時に模擬強盗犯が1名侵入し、

刃物で威嚇し模擬紙幣を強奪して自動車にて逃走する想定で行われました。

訓練終了後、警察署担当課長より強盗犯罪を未然に防ぐ対策や発生した場合の対処方法をご指導いただきました。また、高齢者を狙った振込犯罪も池田町内で発生しているとの報告もありました。組合員の皆様におかれましてもご家族同士で不審な電話には一切応じないことを日頃より心がけてください。今後とも防犯対策に取り組み、安全・安心な金融機関を目指してまいります。

（記事・金融共済課 折笠大輔）

畜産部

酪農振興会婦人研修

酪農振興会婦人研修が11月6・7日にかけて行われ、キッコーマン千歳工場とニッカウISK余市工場で、担当者の説明を受けながら作業工程を見学しました。

醤油が出来上がるまでには、原料から醤油麹・もろみと熟成を重ねた後、ナイロン製の布に入れて搾る。このナイロンに残った醤油粕がフレッシュミールという名前で牛や豚の飼料として使われています。同じくウISKも大麦を醗酵・蒸留をしていく中で出来た粕が廃棄されず、牛の飼料としてリサイクルされていました。

6日夜には千秋楽間近の、劇団四季「美女と野獣」の公演を観覧。大迫力の演技と感動で、フィナーレでは拍手喝采し、次々にスタンディングオベーションで幕を閉じました。

帰りに小樽運河で買い物した後、池田へ無事到着致しました。（記事・畜産部畜産課 豊原英梨）



小樽運河にて集合写真

管理課

外部研修報告会開催

11月19日（火）農協本所大会議室にて外部研修報告会を開催致しました。「上級管理者研修」に参加しました施設課・松久課長は仕事と人材のマネジメントについてや、問題解決に向けた考え方などの報告となり、「一般職員（上級）研修」に



松久課長・小川職員による発表

参加しました給油課・小川（誠）職員はリーダーシップや積極的傾聴について学んだようです。

研修を終え、今後に生かしていきたいことは何ですか？との質問に対し、松久課長からは「今回の研修をバネにし、管理者として今まで以上にリーダーシップを発揮していきたい」との回答。小川職員は、「上級職員としての自覚を持ち、周りの期待に応えられるように業務にあたっていきたい」とのことでした。

（記事・管理部管理課 荻 悠哉）

管 理 課

コンプライアンス研修開催

～ 情報セキュリティ研修&マナー研修も同時開催 ～

11月22日（金）農協大会議室において、コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修及びビジネス・マナー研修を全職員を対象に開催致しました。

コンプライアンス（法令等遵守）は、たった一人の職員でもコンプライアンス違反をすることで、一瞬にしてJAへの信頼が揺らぐことに繋がってしまうため、全職員が理解・実践されなければなりません。また、情報セキュリティ研修並びにビジネス・マナー研修については、管理部職員が講師役となり研修を行い、特に、マナー研修では誤ったマナーが身についていないか、改めて再確認するため、マナーの基本である挨拶や名刺交換など実技を交えて研修致しました。



中央会小島主査によるコンプライアンス研修

(1) コンプライアンス研修

講師：中央会帯広支所 小島主査

今回の研修では、コンプライアンスの意義、道内JAにおける不祥事発生状況、不祥事未然防止の考え方、更に、自ら不祥事に関わらないための、日頃からの言動などあらためて理解するとともに、昨年に引き続き、事前に「ビジネス倫理、基本行動、法律、情報管理、業務プロセス、取引行動、環境管理、セクハラ・パワハラ」の8部門66項目のアンケートを職員に実施し、当JAのコンプライアンス上の課題や傾向について集

計・分析し、昨年との相違点及び具体的な対応について重点的に研修しました。

コンプライアンスは、日頃からの職場内での報告・連絡・相談（ホウ・レン・ソウ）などによるコミュニケーションを円滑に行い、法令や関係規程などの根拠を確認する基本行動、そしてやはり管理職による部下への気配りと内部けん制がしっかり行われている事が重要であると再認識致しました。

(2) 情報セキュリティ研修

講師：管理部管理課 遠藤課長

情報セキュリティは、組合員・利用者等との信頼関係を強化し、組合内の情報セキュリティ確保に努めることが、農協組織としての社会的責務です。

そのため、年2回情報セキュリティ自主点検を行っておりますが、その中で理解度の低い項目を重点的に周知、徹底を図りました。

(3) ビジネス・マナー研修

講師：管理部管理課 斎藤さん 荻さん

昨年に引き続き、管理部の若手職員自ら講師役となり、日常的なマナーを研修しました。

挨拶は、3段回（会釈、敬礼、最敬礼）の使い分けや、会社訪問時の名刺交換の基本について研修しましたが、本当のマナーは表面上の姿勢や言葉だけでなく、心のこもった相手を敬う心持



遠藤課長による情報セキュリティ研修



挨拶や名刺交換実技の一コマ



名刺交換の一例を見せる
斎藤さんと荻さん

が最も大切であり、入組した頃の新社会人としての心持を思い出す契機ともなりました。

（記事・管理部長
大塚 節）

青 年 部

第38回 JA十勝
青年部大会開催！

大会テーマを「実践実行」とおいた第38回十勝青年部大会が11月21日に開催されました。当青年部からは13名の盟友が参加し、



JA十勝池田町青年部の壁新聞

各地区の青年部員たちと交流を図り、講演会や分科会などで様々なことを学習しました。

各単組の活動を一枚の用紙まとめた壁新聞では、惜しくも入賞を逃しましたが他の単組に負けにくい程度の完成度でした。

今大会においてはJA十勝池田町青年部の活動実績発表はありませんでしたが、他単組の取り組みではユニークな事業や取り組みが聞けてよかったと思います。また、講演会では地球温暖化が十勝主要作物に与える影響と対応方向についてなど大変興味深い講演会となりました。

大会後の懇親会では恒例のアームレスリング大会があり、当青年部は惜しくも初戦敗退となってしまいましたが、大変盛り上がる懇親会となりました。

(記事・営農部営農課 武田明大)



第38回 JA十勝青年部大会開催

第38回 JA十勝青年部大会
実践実行原口直之十勝地区農協青年部
協議会副会長の閉会挨拶

平成25年末・平成26年始業務

業 務		業 務 納 め	業 務 始 め
一 般 業 務		12月28日(土) 12時10分迄	1月6日(月) 17時05分迄
金融業務	貯金・為替	窓口業務 12月30日(月) 16時迄	窓口業務 1月6日(月) 16時迄
	A T M 組 勘	A T M 12月30日(月) 18時迄 窓口本・支所 12月26日(木) 12時迄	A T M 1月4日(土) 17時迄 窓口本・支所 1月6日(月) 16時迄
店 舗 業 務		12月31日(火) 15時迄	1月4日(土)～6日(月) 17時迄
給 油 所 業 務		12月31日(火) 18時迄	1月3日(金)～5日(日) 8時～17時迄



区 分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	33,148
F 1 オス初生	174,914
F 1 メス初生	126,998
廃 用 牛	126,792

各部署職員紹介



購買給油部課

お客様への安心はフェイス対フェイス、日々の他愛のないやり取りで全道SS上位を目指しております。
今後とも宜しくお願いします。

加藤 博美 職員

給油課勤務の加藤です。趣味のテニスを足の故障で休んで早2年…。気がつけば体重が?kg増。来年から又テニスを始めようかと思っています。

先日冬タイヤ『ブリザックVRX』に買い換えました。皆さんも気を付けて運転しましょう。

今後とも宜しくお願いします。

(左から1番目)

小川 誠 職員

今年で35歳になり、2歳の息子の成長の速さに日々驚かされ癒されています。息子に負けないように、私も日々勉強して成長し皆様のお役に立ちたいと思います。カッコイイ、イクメンにもなれるように頑張ります!!

(左から2番目)

下村 毅 課長

もう12月！またひとつ“年を摂って老いていく”。山を賑していた樹葉もすでに散ってしまい、私の頭髮もこれからの冷たい北西風にサラサして飛んで行くのを身に染みて感じるようになりました。

課内では最年長ですが、若いスタッフに何とか“助けられ？”イヤイヤ“介助され”ながら何とか持ちこたえています。これからもよろしく！

(左から4番目)

緑川 強 職員

給油課業務13年かなりのベテラン的存在となり、入組当時の高校生バイト君達もいまや立派な後継者！今年で40歳、気になる体重も一時ダイエットに成功したものの、まさかのリバウンド…(汗)。休日はジムに通い体を鍛え直しています。

(左から3番目)

☞ 次号は購買部生産資材課を紹介します!!

理事会の動き

第9回

〈平成25年11月25日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 准組合員の加入・脱退について
- (2) 組合員財務の現況について
- (3) 農産物の集荷状況について
- (4) 平成25年産てん菜の概算金支払について
- (5) 平成25年産契約栽培豆類の精算について
- (6) 年末・年始業務について

★ 議 案 ★

- (1) リスク管理方針並びに事務リスク管理規定の制定について
- (2) コンプライアンス規程並び情報セキュリティ基本規程の改正について
- (3) 部会長手当の支給について
- (4) 購買部債権回収方針の設定について

★ 協議事項 ★

- (1) 特定組合員の協議経過と年末見込みについて



今月の1枚



冬期廃プラ回収積込！

今月の一枚は11月26日行われました冬期廃プラ回収で集めた廃棄プラスチックの積込作業での一枚です。

今回は夏期の回収量よりは少ないですが、トラック6台分もの回収量となりました。この後、日本通運により苫小牧清掃まで運ばれ、リサイクルされます。

12月2日現在、女性部の道内研修旅行で函館にきています！函館山や五稜郭タワーを中学校の修学旅行ぶりに訪れました。

修学旅行は、4月でしたが冬の函館も最高です！もちろん、海鮮も美味しかったです！

農作業もひと段落しましたら、皆さんも旅行を楽しんでくださいね。

(遠藤)

